



ベースボール型授業必修化応援プロジェクト

キャッチボールクラシック

事業概要書

2023年6月

一般社団法人日本プロ野球選手会

【本催事の開催目的と意義】

本催事の開催に込めた(一社)日本プロ野球選手会の目的と意義

■ ベースボール型授業必修化の応援

現在、子どもたちの体力水準の低下が指摘される一方、運動をする子としない子の体力格差が拡大しています。そのため、体育の授業で運動の楽しさを教え、運動意欲を高めることなどを目的に、

2012年度から小学校3年生～中学校2年生では「ベースボール型」競技が必修化されました。

(いままでは“球技”という大きな括りでサッカーやバスケットなどと一緒でしたが、さらに具体化されました。)

日本プロ野球選手会では、いち早く子どもたちの体力向上の観点から、このプログラムを応援していきます。

■ 全国展開

日本プロ野球選手会では、2011年福島にて本催事を実施しました。

2012年は東北地方を中心とした大会を行い(8月～11月 東北5県にて予選 12月2日 宮城県にて東北大会)、

2013年には東北以外の都道府県(全16県)にも普及を広げ、12月には初の全国大会を開催しました。

2014年以降はこのプログラムを継続的に支援して全国展開を視野に入れ、

子どもたちにキャッチボールが身近に感じてもらえる活動を継続して行っています。

■ 野球振興と次世代育成

(一社)日本プロ野球選手会では、当大会を通じて野球界の底辺拡大と活性化に貢献するとともに、次世代の育成に貢献していきます。



ベースボール型授業必修化応援プロジェクト

【タイトル】 「キャッチボールクラシック2023」

- 【主催】 一般社団法人 日本プロ野球選手会
 【後援】 スポーツ庁 など
 【対象】 全都道府県対象（中学生：各県内中学校野球部がチームとして参加、小学生：少年野球チームが参加）
 【日程】 【今年予選会の開催を予定している都道府県】 2023年1月～11月実施

No.	日付		都道府県	開催地	対象	参加人数	代表チーム		備考
1	1月15日	(日)	栃木県	真中満記念球場	小学生・一般	410	2	-	主催：(株)奈良スポーツ
2	1月22日	(日)	大阪府	桂公園野球場	小学生		1	-	主催：(株)SSK
3	3月19日	(日)	京都府	山口きらら博記念公園	小学生	81	2	-	主催：ミズノ株式会社
4	4月23日	(日)	熊本県	くまもと花畑公園	小学生		2	-	主催：日本プロ野球選手会
5	5月28日	(日)	愛知県	刈谷市双葉グラウンド	小学生	162	2	-	主催：刈谷市軟式野球連盟
6	6月4日	(日)	広島県		小学生		2	-	主催：日本プロ野球選手会
7	6月10日	(土)	大阪府	くら寿司スタジアム	小学生		-	-	主催：ポップアスリート
8	7月8日	(土)	静岡県	草薙軟式野球場	小学生		2	-	主催：日本プロ野球選手会

※現時点で日程が決定している開催地のみ記載

昨年までの実績から、今年の開催も50ヶ所程度を想定している。
 主な開催としては、上記以外で

- ・ポップアスリートカップ (<http://www.pop.co.jp/>) 地方大会開会式での実施
- ・全国離島甲子園大会 (<http://www.rito-koshien.net/>) での実施
- ・鹿児島県で開催する国民体育大会での実施
- ・全国スポーツ少年団軟式野球交流大会での実施
- ・マクドナルド・トーナメント大会の都道府県予選での実施

など、各野球大会や団体から依頼を受けて実施中。

【大会規模】 各予選参加数 100～400名 ※各地区上位1～3チームに全国大会出場権

【予選大会の考え方】

<予選大会概要>

■キャッチボールクラシック予選大会と野球教室を開催

<野球教室&予選会>

3月～11月、全国都道府県にて、「野球教室」および「キャッチボールクラシック予選大会」を実施。全国の都道府県から開催希望のあった各所で野球教室(＝予選大会)を実施し、代表2チーム(予定)の選出を目指す。小学生対象か中学生対象にするかは、各都道府県の要望による。地域の代表者には、競技方法、楽しみ方等を広く伝えていき、今後の大会開催をお任せすることになります。

■開催スケジュール ※野球教室実施の場合

開会式 (10分)
 野球教室 ～守備編 (50分)
 野球教室 ～打撃編 (50分)
 キャッチボールクラシック予選大会 (60分)
 閉会式 (10分)
 ※日程・場所等は、各ブロックにて調整。
 ※開催済の都道府県は公認記録認定員が運営をすることもあります。

<大会運営>

■会場・人員

- 「予選大会会場」は、「野球教室開催会場」と考える。
- 大会会場での競技運営(参加者受付、決勝大会の案内など)は地域協力者に依頼を想定。

■競 技

<予選大会>

2分間で何回キャッチボールが出来るかを競う。
 野球教室参加者は、キャッチボールクラシックに全員が参加する(混成でのオープン参加も推奨する)。

■開催エリア

開催を希望する都道府県を優先

※赤字：今年開催予定(開催済地域含む)

北海道エリア	北海道			
東北エリア	青森県	岩手県	秋田県	宮城県
	山形県	福島県		
関東エリア	東京都	神奈川県	埼玉県	千葉県
	茨城県	栃木県	群馬県	山梨県
北信越エリア	新潟県	長野県	富山県	石川県
	福井県			
東海エリア	愛知県	静岡県	岐阜県	三重県
近畿エリア	大阪府	京都府	兵庫県	奈良県
	滋賀県	和歌山県		
中国エリア	広島県	岡山県	山口県	島根県
	鳥取県			
四国エリア	香川県	徳島県	高知県	愛媛県
九州エリア	福岡県	佐賀県	大分県	長崎県
	熊本県	宮崎県	鹿児島県	沖縄県

<想定参加者数>

約12,000名+保護者
 (平均300名/日×40回)

「キャッチボールクラシック2023全国大会」
花園ラグビー場・大阪府東大阪市

- 開催日 : 2023年12月9日(土) 12:00~16:00(予定)
- 会場 : 花園ラグビー場 (大阪府東大阪市)
- 主催 : 一般社団法人日本プロ野球選手会
- 共催 : 東大阪市
- 後援 : スポーツ庁、その他周辺市町村(予定)
- 協力 : 共同通信社
- 運営 : 日本プロ野球選手会、福島県中体連軟式野球専門部
- 参加 : 現役選手 12球団から12名程度
- 内容 : キャッチボールクラシック全国大会 (小学生の部/中学生の部)
- その他 : 中学生の部は同日に県営あづま球場(福島県)にて開催予定



(2022年度)

【全国大会開催イメージ】 ※小学生の部 / 中学生の部

